

工都

K O U T O

工業都市

(鍵屋清作、田中司好、浅谷理明、石渡弘信、
中村量貢)

4~15

手描友禅、その技を知る。

16~17

こう子ちゃんの探検物語

18~19

可愛いを作ろう 可愛いを食べよう

20~21

工都完成までの道

22~23

INFORMATION

24~25

「工都」の発行にあたり

▼川崎、工業の街

川崎と言ったら音楽、読書、工業。私は工業科の学校に通っているもあり、工業に|をつけた。そこから「かわさきマイスター」にいきました。あまり知らない川崎を皆に知ってもらいたいです。

▼これは作者の趣味

私が写真撮ることが好きです。撮っていると幸せな気分になってきます。なので写真を使ったものを制作することを卒業制作で決めていましたが、他を考えていませんでした。そのとき、いつか雑誌一冊の編集が出来たらなど考え、そして川崎が好きという気持ちで「工都」を制作することを決めました。

▼失敗をもとに制作されています

去年「クラス展」というものがあり、私は「PHOTOBOOK K」を制作し展示しました。そのときの感想、意見で「写真は良いけど・・・レイアウトとかがね・・・。」と言われまくりとても悔しいような悲しいような思いをしたのを覚えています。その失敗に基づいて直し、皆にギャフンと言わせる出来を作ってみせる。という裏の目的もあります。

▼読む前に・・・

ここで紹介されているかわさきマイスターは計5人。本当はまだまだたくさんのマイスターさんがいます。なのでここで紹介されているマイスターさんはほんの一部と分かった上で読んで下さい。

そして、この「工都」の制作者は現在高校3年生です。デザイン科に入り勉強はしてきましたが、まだまだ勉強不足な点もあります。もしおかし、直した方が良いところがある場合優しく教えて下さい。

では川崎の職人さんの凄さ、発見を見つけながらお読み下さい。



都

工

川崎に住んで、

川崎をあまり見ない。

もって川崎を知りたくないですか？

普段何気なく暮らしている街には

たくさん素晴らしいものが詰まっています。

そのひとつが

「かわさきマイスター」と言われている

現役の技術・技能職人がいます。

その匠の技で、

市を盛り上げたり、

未来の子どもたちに技術を教えています。

その前に

「かわさきマイスター」を知らない方が

かなり多くいると思います。

私もクラスで聞いたところ皆知りませんでした。

「かわさきマイスター」とは

市内に一年以上在住または勤務し、

年齢が40歳以上、応募職務に勤続25年以上

従事している現役の技術・技能職者が

最低の条件です。

毎年5人しかならないという狭き門です。

かわさきマイスターになったあと

「ものづくり」の楽しさを情報発信し、

市民向け体験教室や若手技能者に

講演会等で匠の技術を指導、伝承します。

今回は計5人のかわさきマイスターさんに

取材をしました。

あなたのなりたい夢は

こちらにありますか。

見つけられますか。

市

業